適格材料ガイド

令和７年版
公共建築工事標準仕様書

令和７年版
公共建築改修工事標準仕様書

2022年度版
(一社)日本建築学会JASS 8仕様書

日本アスファルト防水工業協同組合
国土交通省東計第240号認可

日本アスファルト防水工業協同組合

本　　部 ■120-0025/東京都足立区千住東2-23-4（日新工業（株）内）── TEL.03(6806)2666（代表） FAX.03(6806)2667
関 東 支 部 ■120-0025/東京都足立区千住東2-23-4（日新工業（株）内）── TEL.03(6806)2666（代表） FAX.03(6806)2667
中 部 支 部 ■461-0004/名古屋市東区葵3-23-10（ファーストビルK6F）── TEL.052(933)4761（代表） FAX.052(933)4766
関 西 支 部 ■541-0058/大阪市中央区南久宝寺町1-7-5（ロイヤルクイーンビル2F）── TEL.06(6263)7711（代表） FAX.06(6263)7715
九 州 支 部 ■812-0018/福岡市博多区住吉4-3-2（博多エイトビル3F）── TEL.092(451)1095（代表） FAX.092(451)1097
北海道支部 ■064-0809 札幌市中央区南九条西3-2-12（札幌KSビル3F）── TEL.011(215)1034（代表） FAX.011(215)1035

- 当カタログのデーターは全て性能値であり保証値ではありません。
- カタログに掲載してある製品の色は実際のものとは印刷インキの再現上、多少異なる場合があります。
- 材料、仕様は予告なく変更する場合があります。
- 製品の保管及び取扱いについては、SDSをご参照の上、ご使用ください。

防水のことがわかるニッシン・オフィシャルサイト　https://www.nisshinkogyo.co.jp/

総合防水材料メーカー
日新工業株式会社　0120-86-2424

■本社／営業統括部　〒120-0025 東京都足立区千住東2－23－4……TEL.(03)3882-2571
■関　　東 TEL.(03)3882-2641　■九　　州 TEL.(092)451-1095　■広　　島 TEL.(082)541-5033
■大　　阪 TEL.(06)6263-7711　■札　　幌 TEL.(011)215-1034　■工　　場 埼 玉・山 形
■名 古 屋 TEL.(052)933-4761　■仙　　台 TEL.(022)393-7209

Feb. 2026-web Vol.3 TP

CONTENTS

公共建築(改修)工事標準仕様書の適格材料ガイド 2–10

アスファルト防水仕様

- ●屋根保護防水密着工法 A-1・A-2・A-3 2
- ●屋根保護防水密着断熱工法 AI-1・AI-2・AI-3 3
- ●屋根保護防水絶縁工法 B-1・B-2 4
- ●屋根保護防水絶縁断熱工法 BI-1・BI-2 5
- ●屋根露出防水密着工法 C-1・C-2・C-3・C-4 6
- ●屋根露出防水絶縁工法 D-1・D-2 7
- ●屋根露出防水絶縁断熱工法 DI-1・DI-2 8
- ●屋内防水密着工法 E-1・E-2 8

改質アスファルトシート防水仕様

- ●トーチ工法 AS-T1・AS-T2・AS-T3・AS-T4 9
- ●常温粘着工法 AS-J1・AS-J2・AS-J3 9
- ●トーチ工法(断熱)ASI-T1 10
- ●常温粘着工法(断熱)ASI-J1 10

(一社)日本建築学会 JASS 8 仕様書の適格材料ガイド 11–16

アスファルト防水工事

- ●密着保護仕様 AC-PF・AM-PF ●密着断熱保護仕様 AC-PF・AM-PF 11
- ●絶縁保護仕様 AM-PS ●絶縁断熱保護仕様 AM-PS ●絶縁露出仕様 AM-MS 12
- ●断熱露出仕様 AM-MT ●室内密着仕様 AC-IF 13

改質アスファルトシート張付け防水工事

- ●密着保護仕様 AT-PF1・AT-PF 2 ●密着露出仕様 AT-MF ●断熱露出仕様 AT-MT 14
- ●密着保護仕様 AS-PF ●絶縁露出仕様 AS-MS ●断熱露出仕様 AS-MT 15–16

材料一覧 17–22

- 熱アスファルト防水材料 17
- 改質アスファルト防水材料(トーチ・粘着) 18
- 副資材 19–20
- アスファルト系防水材料 21–22

アスファルト防水仕様

Ⓝは、公共建築工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
Ⓡは、公共建築改修工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
詳細については、公共建築改修)工事標準仕様書をご参照ください。

屋根保護防水密着工法

A-1 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
9	保護コンクリート	—	—

A-2 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
8	保護コンクリート	—	—
9	—	—	—

A-3 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	改質アスファルトルーフィングシート (非露出複層防水用R種)1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
7	保護コンクリート	—	—

注意 ※1. 立上り部は、絶縁用シートを省略する。
※2. 立上り部における保護工法は、特記による。
※3. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。
※4. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略し、溶融アスファルト又はアスファルト系下地調整材を1.0kg/m²程度塗布する。

適応製品について

- ●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

アスファルト防水仕様

Ⓝは、公共建築工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
Ⓡは、公共建築改修工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
詳細については、公共建築（改修）工事標準仕様書をご参照ください。

屋根保護防水密着断熱工法

AI-1 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	断熱材	—	BKボードE
9	絶縁用シート	—	PTクロス
10	保護コンクリート	—	—

AI-2 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	断熱材	—	BKボードE
8	絶縁用シート	—	PTクロス
9	保護コンクリート	—	—
10	—	—	—

AI-3 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	改質アスファルトルーフィングシート （非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	断熱材	—	BKボードE
7	絶縁用シート	—	PTクロス
8	保護コンクリート	—	—

注意
※1. 立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置は、特記による。
※2. 立上り部における保護工法は、特記による。
※3. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。
※4. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略し、溶融アスファルト又はアスファルト系下地調整材を1.0kg/m²程度塗布する。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

屋根保護防水絶縁工法

B-1 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルト ルーフィングシート張付け （非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE （ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
8	保護コンクリート	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

B-1 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.2kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
9	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
10	保護コンクリート	—	—

B-2 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルト ルーフィングシート張付け （非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE （ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
7	保護コンクリート	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—

B-2 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.2kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	絶縁用シート	—	ポリフィルム又はPTクロス
9	保護コンクリート	—	—

注意
※1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。
※2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
※3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。
※4. 立上り部は、絶縁用シートを省略する。
※5. 立上り部における保護工法は、特記による。
※6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

アスファルト防水仕様

Ⓝは、公共建築工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
Ⓡは、公共建築改修工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
詳細については、公共建築（改修）工事標準仕様書をご参照ください。

屋根保護防水絶縁断熱工法

BI-1 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE（ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL1.0kg）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	断熱材	—	BKボードE
8	絶縁用シート	—	PTクロス
9	保護コンクリート	—	—
10	—	—	—
11	—	—	—

BI-1 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.2kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL .0kg
6	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
9	断熱材	—	BKボードE
10	絶縁用シート	—	PTクロス
11	保護コンクリート	—	—

BI-2 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE（ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL1.0kg）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	断熱材	—	BKボードE
7	絶縁用シート	—	PTクロス
8	保護コンクリート	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

BI-2 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.2kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL 1.0kg
8	断熱材	—	BKボードE
9	絶縁用シート	—	PTクロス
10	保護コンクリート	—	

注意 ※1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg／m²）とする。
※2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
※3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。
※4. 立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置は、特記による。
※5. 立上り部における保護工法は、特記による。
※6. 保護コンクリートには、溶接金網を敷き込む。

適応製品について

●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

屋根露出防水密着工法

C-1 Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS・シグマートEL 1.0kg
6	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

C-2 Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
6	—	—	—

C-3 Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS・シグマートEL 1.0kg
5	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

C-4 Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上 アスファルト流し張り	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL 1.0kg
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS・シグマートEL 1.0kg
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
5	—	—	—

注意 ※1. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略し、溶融アスファルト又はアスファルト系下地調整材を1.0kg／m²程度塗布する。
※2. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。

適応製品について

●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

標準仕上塗料（遮熱）

製品名	プレノカラー遮熱	サーモロックカラーMB※	FPクール※	ハイクール
記　号	NZ	MB	FP	H
種　類	カラー遮熱	暗色系カラー遮熱	飛び火抑制・遮熱	高耐候性遮熱
塗布量の目安	0.5kg／m²	0.5kg／m²	0.8kg／m²	0.5kg／m²
塗替の目安	7～9年	7～9年	10～13年	10～13年

■ 上記弊社仕上塗料よりご選定ください。弊社製品以外の仕上塗料を塗布した場合は、不具合の発生の恐れがある為、ご注意ください。 **※受注生産**

飛び火対応用仕上塗料

製品名	ロッコート※
記　号	R
種　類	飛び火抑制
塗布量の目安	0.8～2.0kg／m²
塗替の目安	7～9年

アスファルト防水仕様

Ⓝは、公共建築工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
Ⓡは、公共建築改修工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
詳細については、公共建築（改修）工事標準仕様書をご参照ください。

屋根露出防水絶縁工法

D-1 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE（ニューメルタン15（シグマートS･シグマートEL1.0kg）
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS･シグマートEL 1.0kg
5	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
6	—	—	—
7	—	—	—

D-1 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.2kg
4	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
6	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS･シグマートEL 1.0kg
7	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

D-2 （部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	(1.0)	ピロウエルドE（ニューメルタン15（シグマートS･シグマートEL 1.0kg）
3	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
5	—	—	—
6	—	—	—

D-2 （砂付あなあきルーフィングを用いる場合） Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	砂付あなあきルーフィング	—	SPホール
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2 (1.0)	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.2kg
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPキャップ シグマートS･シグマートEL 1.0kg
6	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

注意
※1. 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートを用いる場合の立上り部は、部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付けの代わりに、改質アスファルトルーフィングシート（非露出複層防水用R種）1.5mm以上の張付け（使用量1.0kg/m²）とする。
※2. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、砂付あなあきルーフィングを省略する。
※3. 砂付あなあきルーフィングを用いる場合の立上り部は、工程3のアスファルトの使用量を（ ）内とする。
※4. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。
※5. 脱気装置の種類及び設置数量は、特記による。特記がなければ、ニューステンレスベントを使用する。（50～100m²に1箇所程度）
※6. POD工法の場合で、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

標準仕上塗料（遮熱）

製品名	プレノカラー遮熱	サーモロックカラーMB※	FPクール※	ハイクール
記　号	NZ	MB	FP	H
種　類	カラー遮熱	暗色系カラー遮熱	飛び火抑制･遮熱	高耐候性遮熱
塗布量の目安	0.5 kg/m²	0.5kg/m²	0.8kg/m²	0.5 kg/m²
塗替の目安	7～9年	7～9年	10～13年	10～13年

飛び火対応用仕上塗料

製品名	ロッコート※
記　号	R
種　類	飛び火抑制
塗布量の目安	0.8～2.0kg/m²
塗替の目安	7～9年

■ 上記弊社仕上塗料よりご選定ください。 弊社製品以外の仕上塗料を塗布した場合は、不具合の発生の恐れがある為、ご注意ください。 **※受注生産**

屋根露出防水絶縁断熱工法

DI-1 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
3	断熱材張付け	1.0	シェーンボード シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	—	ピロウエルドE（ニューメルタン15（シグマートS･シグマートEL 1.0kg）
5	改質アスファルトルーフィングシート（露出複層防水用R種）2.0mm以上 アスファルト流し張り	1.2	シェーンサンド30F シグマートS･シグマートEL 1.2kg
6	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

DI-2 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
3	断熱材張付け	1.0	シェーンボード シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（非露出複層防水用R種）1.5mm以上	—	ピロウエルドE（ニューメルタン15（シグマートS･シグマートEL 1.0kg）
5	砂付ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.2	SPキャップ シグマートS･シグマートEL 1.2kg
6	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

注意
※1. 立上り部は工程2及び工程3を省略する。
※2. 立上り部はピロウエルドEの代わりに、ニューメルタン15の張付け（アスファルト使用量1.0kg/m²）とする。
※3. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。 特記がなければ、使用量は、アスファルトルーフィング類の製造所の仕様による。
※4. 脱気装置の種類及び設置数量は、特記による。特記がなければ、ニュースステンレスベントを使用する。（50～100m²に1箇所程度）
※5. 下地が既存防水層の場合は、工程1及び工程2を省略し、溶融アスファルト又はアスファルト系下地調整材を1.0kg/m²程度塗布する。
※6. PODI工法の場合て、アスファルトプライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

飛び火認定について FPクール（0.8kg/m²）仕上げで「飛び火認定」を取得。（認定番号：DR-1897-1(2), DR-1971-1(2), DR-2084(4)）

標準仕上塗料（遮熱）

製品名	プレノカラー遮熱	サーモロックカラーMB※	FPクール※	ハイクール
記　号	NZ	MB	FP	H
種　類	カラー遮熱	暗色系カラー遮熱	飛び火抑制･遮熱	高耐候性遮熱
塗布量の目安	0.5 kg/m²	0.5kg/m²	0.8kg/m²	0.5 kg/m²
塗替の目安	7～9年	7～9年	10～13年	10～13年

飛び火対応用仕上塗料

製品名	ロッコート※
記　号	R
種　類	飛び火抑制
塗布量の目安	0.8～2.0kg/m²
塗替の目安	7～9年

■ 上記弊社仕上塗料よりご選定ください。 弊社製品以外の仕上塗料を塗布した場合は、不具合の発生の恐れがある為、ご注意ください。 **※受注生産**

屋内防水密着工法

E-1 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
5	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.0kg
6	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS･シグマートEL 1.0kg
7	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS･シグマートEL 1.0kg

E-2 Ⓝ Ⓡ

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー 0.2kg
2	アスファルトルーフィング アスファルト流し張り	1.0	アスファルトルーフィング1500 シグマートS･シグマートEL 1.0kg
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	SPストロング シグマートS･シグマートEL 1.0kg
4	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS･シグマートEL 1.0kg
5	アスファルトはけ塗り	1.0	シグマートS･シグマートEL 1.0kg
6	—	—	—
7	—	—	—

注意
※1. E-1の工程3を行う場合は特記による。特記がなければ、貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位に適用する。
※2. 下地が既存防水層の場合は、工程1を省略し、溶融アスファルト又はアスファルト系下地調整材を1.0kg/m²程度塗布する。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

改質アスファルトシート防水仕様

Ⓝは、公共建築工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
Ⓡは、公共建築改修工事標準仕様書に規定する仕様を示します。
詳細については、公共建築（改修）工事標準仕様書をご参照ください。

トーチ工法

AS-T1　密着工法（複層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	プライマーAQ 0.2kg
2	改質アスファルトシート（非露出複層防水用Ｒ種、2.5mm以上）	—	ベストルーフMT
3	改質アスファルトシート（露出複層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	ベストキャップA
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

AS-T2　密着工法（単層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	プライマーAQ 0.2kg
2	改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、4.0mm以上）	—	ベストキャップF
3	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
4	—	—	—

AS-T3　絶縁工法（複層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	プライマーAQ 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用Ｒ種、1.5mm以上）	—	ベストルーフE（ベストルーフMT）
3	改質アスファルトシート（露出複層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	ベストキャップA
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

AS-T4　絶縁工法（単層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	プライマーAQ 0.2kg
2	あなあきシート	—	—
3	改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、4.0mm以上）	—	ベストキャップF
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

常温粘着工法

AS-J1　絶縁工法（複層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	カスタムプライマーE 0.2kg
2	部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用Ｒ種、1.5mm以上）	—	EEルーフBS（EEルーフBF）
3	粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用Ｒ種、2.0mm以上）	—	カスタムサンドAF
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

AS-J2　密着工法（単層） Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	カスタムプライマーE 0.2kg
2	粘着層付改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	カスタムサンドUF
3	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り
4	—	—	—

AS-J3　絶縁工法（単層） Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	カスタムプライマーE 0.2kg
2	部分接着用シート	—	—
3	粘着層付改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	カスタムサンドF（カスタムサンドUF）
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

AS-J3　絶縁工法（複層） Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	カスタムプライマーE 0.2kg
2	部分接着用シート	—	EEルーフBS（省略）
3	粘着層付改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	カスタムサンドUF
4	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

注意
※1. ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を（　）内とする。
※2. AS-T3で、改質アスファルトシートを下地に部分的に溶着させる場合は、工程2を改質アスファルトシート（非露出複層防水用R種、2.5mm以上 → ベストルーフMT）とする。
※3. AS-T4で、工程3に用いる改質アスファルトシートを下地に部分的溶着させる場 合は、工程2を省略することができる。
※4. AS-T3の立上り部は、工程2を改質アスファルトシート（非露出複層防水用R種、2.5mm以上 → ベストルーフMT）とする。
※5. AS-T4の立上り部は、あなあきシートを省略する。
※6. AS-J1の立上り部は、工程2を粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用R種、1.5mm以上 → EEルーフBF）とする。
※7. AS-T1、AS-T2、AS-J2で、下地が既存防水層の場合は、工程1を省略し、アスファルト系下地調整材を1.0kg／m²程度塗布する。
※8. AS-J3は、POAS工法の場合のみとする。
※9. POAS工法の場合で、プライマーの吸い込みが著しく、工程1の使用量で不足する場合は、監督職員と協議する。
※10. AS-J3（単層）の工程３を部分粘着層付改質アスファルトシート（露出単層防水用Ｒ種、3.0mm以上 → カスタムサンドF）とする場合は工程2を省略し、立上り部は粘着層付改質アスファルトシート（露出単層防水用R種、3.0mm以上 → カスタムサンドUF）とする。
※11. AS-J3（複層）の立上り部は、部分接着用シートを省略する。
※12. 脱気装置の種類及び設置数量は、特記による。特記がなければ、ニューステンレスベントを使用する。（50～100m²に1箇所程度）
※13. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、改質アスファルトシートの製造所の仕様による。
※14. 気象条件や施工条件によっては、プライマーAQに替えて、アスファルトプライマーを使用することもできる。
※15. 気象条件や施工条件によっては、カスタムプライマーEに替えて、カスタムプライマーを使用することもできる。

トーチ工法（断熱）

ASI-T1　絶縁工法（複層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	USプライマーC1 0.2kg
2	断熱材張付け	—	シェーンボード USボンドA 0.8kg
3	部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用Ｒ種、1.5mm以上）	—	ベストルーフE（ベストルーフMT）
4	改質アスファルトシート（露出複層防水用Ｒ種、3.0mm以上）	—	ベストキャップA
5	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

常温粘着工法（断熱）

ASI-J1　絶縁工法（複層） Ⓝ Ⓡ

工程	材料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2 (0.4)	USプライマーC1 0.2kg
2	断熱材張付け	—	シェーンボード USボンドA 0.8kg
3	部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用Ｒ種、1.5mm以上）	—	EEルーフBS（EEルーフBF）
4	粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用Ｒ種、2.0mm以上）	—	カスタムサンドAF
5	仕上塗料塗り	—	仕上塗料塗り

注意
※1. ALCパネル下地の場合は、工程1のプライマーの使用量を（　）内とする。
※2. ASI-T1の立上り部や防湿用シートを設置する場合は、工程1をプライマーAQ(0.2kg／m²)とする。
※3. ASI-J1の立上り部や防湿用シートを設置する場合は、工程1をカスタムプライマーE(0.2kg／m²)とする。
※4. 工程2に先立ち設ける防湿用シートの設置は、特記による。
※5. 工程2の断熱材張付けは、改質アスファルトシート製造所の仕様による。
※6. ASI-T1の立上り部は、工程3を改質アスファルトシート（非露出複層防水用R種、2.5mm以上 → ベストルーフMT）とする。
※7. ASI-J1の立上り部は、工程3を粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用R種、1.5mm以上 → EEルーフBF）とする。
※8. 下地が既存防水層の場合は、工程１を省略し、アスファルト系下地調整材を1.0kg／m²程度塗布する。（下地調整材としてマルエスシーラーを塗布する場合は、工程2の接着剤をUSボンドAに替えてUSボンド0.5kg／m²とする。）
※9. 脱気装置の種類及び設置数量は、特記による。特記がなければ、ニューステンレスベントを使用する。（50～100m²に1箇所程度）
※10. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による。特記がなければ、使用量は、改質アスファルトシートの製造所の仕様による。
※11. 下地の状態によっては、USプライマーC1に替えてUSプライマーC10（0.2kg／m²）を使用することもできる。USプライマーC10は、USプライマーC1とポルトランドセメントを1：0.5～1（重量比）の割合で混合したものである。
※12. 気象条件や施工条件によっては、プライマーAQに替えて、アスファルトプライマーを使用することもできる。
※13. 気象条件や施工条件によっては、カスタムプライマーEに替えて、カスタムプライマーを使用することもできる。

飛び火認定について
ロックコート（2.0kg／m²）仕上げて「飛び火認定」を取得。（ASI-T1認定番号:DR-0894、ASI-J1認定番号：DR-1055）
FPクール（0.8kg／m²）仕上げて「飛び火認定」を取得。（認定番号：DR-2084(4)）

適応製品について

トーチ工法
- プライマーAQ →アスファルトプライマー

常温粘着工法
- カスタムプライマーE → カスタムプライマー

標準仕上塗料（遮熱）

製品名	プレノカラー遮熱	サーモロックカラーMB※	FPクール※	ハイクール
記　号	NZ	MB	FP	H
種　類	カラー遮熱	暗色系カラー遮熱	飛び火抑制･遮熱	高耐候性遮熱
塗布量の目安	0.5kg／m²	0.5kg／m²	0.8kg／m²	0.5kg／m²
塗替の目安	7～9年	7～9年	10～13年	10～13年

飛び火対応用仕上塗料

製品名	ロックコート※
記　号	R
種　類	飛び火抑制
塗布量の目安	0.8～2.0kg／m²
塗替の目安	7～9年

■ 上記弊社仕上塗料よりご選定ください。弊社製品以外の仕上塗料を塗布した場合は、不具合の発生の恐れがある為、ご注意ください。 **※受注生産**

アスファルト防水工事

詳細については、
日本建築学会 JASS 8 仕様書をご参照ください。

密着保護仕様

AC-PF （RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	アスファルトルーフィング1500 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	アスファルトルーフィング 1500 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
7	—	—	—

密着断熱保護仕様

AC-PF （RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	アスファルトルーフィング1500 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	アスファルトルーフィング 1500 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
7	断熱材の防水工事用 アスファルトによる張付け	—	BKボードE

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材接合部には、工程2に先立ちストレッチルーフィングを用いて絶縁増張り(張りかけ幅100mm程度)を行う。
※3. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、特記による。
※4. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。室内のモルタル保護層の場合で立上り高さが低い場合は、押え金物に代えて網状ルーフィングで処理する。
※5. 出隅・入隅および立上りの出隅・入隅には、工程2に先立ち幅300mm程度のストレッチルーフィングによる増張り(防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする)を行う。ただし、立上りの保護層を乾式工法とする場合は、立上り面どおしの出隅・入隅の増張りを省略できる。
※6. 断熱材の厚さは、特記による。
※7. 張付けに使用する防水工事用アスファルトは、JIS K 2207：2006(石油アスファルト)の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS8 M-105-2022規格に適合するものとする。
※8. 平場の現場打ちコンクリート上に植栽を施す場合は、保護層の施工に先立ち、耐根シートを敷設する。
※9. 平場の保護層を砂利とする場合は、特記による。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

密着保護仕様

AM-PF （RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート(非露出複層防水用) 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	—	—	—

密着断熱保護仕様

AM-PF （RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート(非露出複層防水用) 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 流張り(防水工事用アスファルト)	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	断熱材の防水工事用アスファルトによる張付け	—	BKボードE

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材接合部には、工程2に先立ちストレッチルーフィングを用いて絶縁増張り(張りかけ幅100mm程度)を行う。
※3. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、特記による。
※4. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。室内のモルタル保護の場合で立上り高さが低い場合は、押え金物に代えて網状ルーフィングで処理する。
※5. 出隅・入隅および立上りの出隅・入隅には、工程2に先立ち幅300mm程度のストレッチルーフィングによる増張り(防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする)を行う。ただし、立上りの保護層を乾式工法とする場合は、立上りの出隅・入隅の増張りを省略できる。
※6. 断熱材の厚さは、特記による。
※7. 張付けに使用する防水工事用アスファルトは、JIS K 2207：2006(石油アスファルト)の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS8 M-105-2022規格に適合するものとする。
※8. 平場の現場打ちコンクリート上に植栽を施す場合は、保護層の施工に先立ち、耐根シートを敷設する。
※9. 平場の保護層を砂利とする場合は、特記による。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

絶縁保護仕様

AM-PS 平場（RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用) 張付け	—	ピロウエルドE
3	ストレッチルーフィング1000 流張り（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL

AM-PS 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート(非露出複層防水用) 張付け（防水工事用アスファルト）	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 張付け（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL

絶縁断熱保護仕様

AM-PS 平場（RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用) 張付け	—	ピロウエルドE
3	ストレッチルーフィング1000 流張り（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	断熱材の防水工事用アスファルト による張付け	—	BKボードE

AM-PS 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート(非露出複層防水用) 張付け（防水工事用アスファルト）	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 張付け（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS・シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS・シグマートEL
6	—	—	—

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合は、 スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. 立上りの工程2は、全面粘着層付改質アスファルトシート(非露出複層防水用)で代替できるものとする。
※3. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、 特記による。
※4. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。
※5. 平場の保護層をコンクリート平板類またはアスファルトコンクリートとする場合において、立上りの仕上げ層を仕上塗料またはなしとする場合は、立上り防水の工程3を砂付ストレッチルーフィング800張付け(防水工事用アスファルトの使用量は1.2kg/m²とする)とし、工程4および工程5を削除する。
※6. 出隅・入隅および立上りの出隅・入隅には、工程2に先立ち幅300mm程度のストレッチルーフィングによる増張り(防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする)を行う。ただし、立上りの保護層を乾式工法とする場合は、立上りの出隅・入隅の増張りを省略できる。
※7. 仕上塗料の種類と塗布量は、特記による。
※8. 張付けに使用するアスファルトは、JIS K 2207：2006(石油アスファルト)の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS8 M-105-2022規格に適合するものとする。
※9. 平場の現場打ちコンクリート上に植栽を施す場合は、保護層の施工に先立ち、耐根シートを敷設する。
※10. 平場の保護層をアスファルトコンクリートとする場合は、工程5の時にアスファルトルーフィング1500を流し張りする。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

絶縁露出仕様

AM-MS 平場（RC・PCa・ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	部分粘着層付改質アスファルトシート (非露出複層防水用) 張付け	—	ピロウエルドE
3	砂付ストレッチルーフィング800 流張り（防水工事用アスファルト）	1.2	SPキャップ シグマートS・シグマートEL

AM-MS 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート(非露出複層防水用) 張付け（防水工事用アスファルト）	1.0	ニューメルタン15 シグマートS・シグマートEL
3	砂付ストレッチルーフィング800 張付け（防水工事用アスファルト）	1.2	SPキャップ シグマートS・シグマートEL

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. プレキャスト鉄筋コンクリート部材接合部およびALCパネル短辺接合部は、アスファルトプライマー乾燥後に幅50mm程度の絶縁テープを張り付ける。
※3. ALCパネル下地の場合のアスファルトプライマーの使用量は、0.4kg/m²とする。
※4. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、特記による。
※5. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。
※6. 出隅・入隅には、工程2に先立ち幅300mm程度のストレッチルーフィングによる増張り(防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする)を行う。
※7. 脱気装置を設置する。その位置、種類および個数は、特記による。
※8. 仕上塗料の種類と塗布量は、特記による。
※9. 張付けに使用する防水工事用アスファルトは、JIS K 2207：2006(石油アスファルト)の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS 8 M-105-2022規格に適合するものとする。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

アスファルト防水工事

断熱露出仕様

AM-MT 平場（RC・PCa・ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	断熱材 張付け（防水工事用アスファルト）	1.5	シェーンボード シグマートS·シグマートEL
3	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用）張付け	—	ピロウエルドE
4	改質アスファルトシート（露出複層防水用） 流張り（防水工事用アスファルト）	1.2	シェーンサンド30F シグマートS·シグマートEL

AM-MT 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	改質アスファルトシート（非露出複層防水用） 張付け（防水工事用アスファルト）	1.2	ニューメルタン15 シグマートS·シグマートEL
3	改質アスファルトシート（露出複層防水用） 張付け（防水工事用アスファルト）	1.2	シェーンサンド30F シグマートS·シグマートEL
4	—	—	—

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. プレキャスト鉄筋コンクリート部材接合部およびALCパネル短辺接合部は、アスファルトプライマー乾燥後に幅50 mm程度の絶縁テープを張り付ける。
※3. ALC下地の場合のアスファルトプライマーの使用量は、0.4kg/m²とする。
※4. 立上りの工程2は、全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用）で代替できるものとする。
※5. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、特記による。
※6. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。
※7. 出隅·入隅には、工程3に先立ち、幅300 mm程度の全面粘着層付改質アスファルトシートによる増張りを行う。
※8. 張付けに使用する防水工事用アスファルトは、JIS K 2207：2006（石油アスファルト）の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS8 M-105-2022規格に適合するものとする。
※9. 脱気装置を設置する。その位置、種類および個数は、特記による。
※10. 仕上塗料の種類と塗布量は、特記による。
※11.「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法等を定める件」（平成28年国土交通省告示第265号）の地域区分新旧表に定められた地域1、地域2、地域3および地域4においては、工程2に先立ち防湿層を設置する。防湿層の種類は特記がない場合は、アスファルトルーフィング1500の流張り（防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする）とする。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

室内密着仕様

AC-IF （RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	アスファルトプライマー
2	ストレッチルーフィング1000 流張り（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS·シグマートEL
3	ストレッチルーフィング1000 流張り（防水工事用アスファルト）	1.0	SPストロング シグマートS·シグマートEL
4	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS·シグマートEL
5	防水工事用アスファルト塗り	1.0	シグマートS·シグマートEL

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。目地部の処理および増張りは、特記による。
※2. 立上りにトーチ工法または常温粘着工法を採用する場合は、特記による。
※3. 立上り末端は押え金物で固定し、アスファルト防水工事用シール材で処理する。なお、室内で防水層の立上り高さが低い場合は、押え金物に代えて網状アスファルトルーフィングで処理する。
※4. 出隅·入隅には、工程2に先立ち幅300 mm程度のストレッチルーフィングによる増張り（防水工事用アスファルトの使用量は1.0kg/m²とする）を行う。ただし、立上りの保護または仕上げを乾式工法、仕上塗料またはなしとする場合は、平場部と立上りの出隅·入隅の増張りを省略できる。
※5. 張付けに使用する防水工事用アスファルトは、JIS K 2207：2006（石油アスファルト）の防水工事用3種とする。防水工事用改質アスファルトを使用する場合は、JASS8 M-105-2022規格に適合するものとする。

適応製品について
●アスファルトプライマーは、**プライマーAQ**も適応製品です。

2014年版との大きな変更点

·材料別区分から工法別区分になりました。

2014年版	2022年版
メンブレン防水工事	面防水工事
アスファルト防水工事	面材張付け防水工事
改質アスファルトシート防水工事	合成高分子系シート張付け防水工事
（トーチ工法·常温粘着工法）	改質アスファルトシート張付け防水工事
合成高分子系シート防水工事	（トーチ工法·常温粘着工法）
塗膜防水工事	面材固定防水工事
ステンレスシート防水工事	合成高分子系シート固定防水工事
ケイ酸質系塗布防水工事	ステンレスシート防水工事
	不定形材塗布·吹付け防水工事
	塗膜防水工事
	セメント系防水工事
	面材·不定形材積層防水工事
	アスファルト防水工事

●仕様記号に変更はありません。
ただし、「改質アスファルトシートトーチ工法·密着保護仕様」 AT-PFは、AT-PF1（屋根·屋上·室内）、AT-PF2（地下外壁）と適用部位で区別されました。

●セメント系防水工事として、ケイ酸質系塗布防水工法以外にポリマーセメント系塗膜防水工法が追加されました。

改質アスファルトシート張付け防水工事

詳細については、日本建築学会 JASS 8 仕様書をご参照ください。

トーチ工法

密着保護仕様

AT-PF1 平場（RC·PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT
3	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT

AT-PF1 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT
3	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT

注意
※1. 平場の保護層として現場打ちコンクリートまたはアスファルトコンクリートを用いる場合、その下地は現場打ち鉄筋コンクリート下地のみに適用する。
※2. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合はスラブと一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※3. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部には工程2に先立ち、増張り用シートにより絶縁増張りを施す。
※4. 断熱材の種類および厚さは特記による。張付け方法は防水材製造所の指定による。
※5. 立上りの仕上げ層を仕上塗料またはなしとする場合は、特記による。その場合、平場の工程3の改質アスファルトシートは入隅で張り止めて、立上りの工程3の改質アスファルトシート（露出複層防水用）を平場に200 mm張りかけて、立上りに張り付ける。
※6. 平場の保護層の上に植栽を施す場合は、保護層の現場打ちコンクリートの施工に先立ち、耐根シートを敷設する。
※7. 保護層としてモルタルを用いる場合は室内のみとする。
※8. 保護層を砂利とする場合は、特記による。

AT-PF2 地下外壁（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT
3	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT

注意
※1. 立上り際の入隅には、あらかじめ200 mm幅程度の増張り用シートを張り付ける。
※2. 保護層を現場打ちコンクリートとする場合の鉄筋·型枠の固定方法は特記による。
※3. 保護層をコンクリートブロック類とする場合、その施工法は特記による。

密着露出仕様

AT-MF 平場（RC·PCa·ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （露出単層防水用、厚さ4.0mm以上）トーチ張り	—	ベストキャップF

AT-MF 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （露出単層防水用、厚さ4.0mm以上）トーチ張り	—	ベストキャップF

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部およびALCパネルの接合部には、工程2に先立ち絶縁増張りをする。
※3. 脱気装置を設置する場合は、その位置、種類および個数は特記による。
※4. ALCパネル下地の場合は、プライマーの使用量は0.4kg/m²とする。
※5. 仕上塗料の種類と塗布量は特記による。

断熱露出仕様

AT-MT 平場（RC·PCa·ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	USプライマーC1
2	断熱材 張付け	—	シェーンボード USボンドA 0.8kg
3	部分粘着層付改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	ベストルーフE
4	改質アスファルトシート （露出複層防水用、厚さ3.0mm以上）トーチ張り	—	ベストキャップA

AT-MT 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	プライマーAQ
2	改質アスファルトシート （非露出複層防水用、厚さ2.5mm以上）トーチ張り	—	ベストルーフMT
3	改質アスファルトシート （露出複層防水用、厚さ3.0mm以上）トーチ張り	—	ベストキャップA
4	—	—	—

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブ一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部およびALCパネルの短辺接合部には、断熱材の張付けに先立ち、絶縁テープ幅50mm程度）を張り付ける。
※3. 脱気装置を設置する場合は、その位置、種類および個数は特記による。
※4. ALCパネル下地の場合は、プライマーの使用量は0.4kg/m²とする。
※5. 断熱材の種類および厚さは特記による。張付け方法は防水材製造所の指定による。
※6.「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法に係る事項」（平成28年国土交通省告示第265号，最終改正 令和元年11月15日国土交通省告示第783号）の別表第10に定められた地域1～地域4においては、工程2「断熱材張付け」に先立ち防湿層を設置する。防湿層の種類は特記がない場合は、防湿用シートとする。
※7. 仕上塗料の種類と塗布量は特記による。
※8. USプライマーC1に替えて、USプライマーC10を使用することもできます。（USプライマーC10は、USプライマーC1とポルトランドセメントを1:0.5～1（重量比）の割合で混合したもの。）

改質アスファルトシート張付け防水工事

詳細については、日本建築学会
JASS 8 仕様書をご参照ください。

常温粘着工法

密着保護仕様

AS-PF 平場（RC・PCa下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	カスタムプライマーE
2	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF
3	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF

AS-PF 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	カスタムプライマーE
2	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF
3	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF

注意
※1. 平場の保護層として現場打ちコンクリートを用いる場合、その下地は現場打ち鉄筋コンクリート下地のみに適用する。
※2. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材とする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※3. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部には、工程２に先立ち、増張り用シートにより絶縁増張りを施す。
※4. 断熱材の種類および厚さは特記による。張付け方法は防水材製造所の指定による。
※5. 保護層の上に植栽を施す場合は、保護層の現場打ちコンクリートの施工に先立ち、耐根シートを敷設する。
※6. 保護層を砂利とする場合は、特記による。
※7. 保護層としてモルタルを用いる場合は室内のみとする。
※8. 立上りの仕上げ層を仕上塗料またはなしとする場合は、特記による。その場合、平場の工程３の粘着層付改質アスファルトシートは入隅で張り止めて、改質アスファルトシート（露出複層防水用）を200mm張りかけてから、立上りを張り付ける。

絶縁露出仕様

AS-MS 平場（RC・PCa・ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	カスタムプライマーE
2	部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBS
3	全面粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用、厚さ2.0mm以上）張付け	—	カスタムサンドAF

AS-MS 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	カスタムプライマーE
2	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF
3	全面粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用、厚さ2.0mm以上）張付け	—	カスタムサンドAF

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部およびALCパネル短辺の接合部には、断熱材の張付けに先立ち絶縁テープ（幅50mm程度）を張付ける。
※3. ALCパネル下地の場合のプライマーの使用量は0.4kg／m²とする。
※4. 脱気装置を設置する。その位置、種類および個数は特記による。
※5. 仕上塗料の種類と塗布量は特記による。

断熱露出仕様

AS-MT 平場（RC・PCa・ALC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	USプライマーC1
2	断熱材 張付け	—	シェーンボード USボンドA 0.8kg
3	全面部分粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBS
4	全面粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用、厚さ2.0mm以上）張付け	—	カスタムサンドAF

AS-MT 立上り（RC下地）

工程	材 料	使用量 (kg/m²)	適応製品名
1	プライマー塗り	0.2	カスタムプライマーE
2	全面粘着層付改質アスファルトシート（非露出複層防水用、厚さ1.5mm以上）張付け	—	EEルーフBF
3	全面粘着層付改質アスファルトシート（露出複層防水用、厚さ2.0mm以上）張付け	—	カスタムサンドAF
4	—	—	—

注意
※1. 立上りの下地をプレキャスト鉄筋コンクリート部材またはALCパネルとする場合は、スラブと一体となる構造形式のものとする。立上りの接合部には絶縁処理を行い、増張りを施す。その方法は特記による。
※2. 平場のプレキャスト鉄筋コンクリート部材の接合部およびALCパネル短辺の接合部には、断熱材の張付けに先立ち、絶縁テープ（幅50mm程度）を張付ける。
※3. ALCパネル下地の場合のプライマーの使用量は0.4kg／m²とする。
※4. 断熱材の種類と厚さは特記による。張付け方法は防水材製造所の仕様による。
※5.「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法に係る事項」（平成28年国土交通省告示第265号．最終改正 令和元年11月15日国土交通省告示第783号）の別表第10に定められた地域1～地域4においては、工程２「断熱材張付け」に先立ち防湿層を設置する。防湿層の種類は特記がない場合は、防湿用シートとする。
※6. 脱気装置を設置する場合は、その位置、種類および個数は特記による。
※7. 仕上塗料の種類と塗布量は、特記による。
※8. USプライマーC1に替えて、USプライマーC10を使用することもできます。（USプライマーC10は、USプライマーC1とポルトランドセメントを1：0.5～1（重量比）の割合で混合したもの。）

適応製品について

トーチ工法
- プライマーAQ →アスファルトプライマー

常温粘着工法
- カスタムプライマーE →カスタムプライマー

熱アスファルト防水材料

熱工法用

アスファルトルーフィング

JIS A 6005 性状

アスファルトルーフィング1500



規格：1m×16m　24.5kg

砂付あなあきルーフィング

JIS A 6023 認証品

SPホール



規格：1m×8m　22kg

ストレッチルーフィング

JIS A 6022 認証品

SPストロング

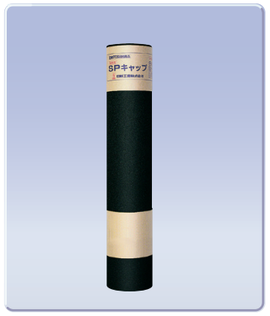


規格：1m×16m　27kg

砂付ストレッチルーフィング

JIS A 6022 認証品

SPキャップ



規格：1m×8m　26kg

熱工法用

非露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

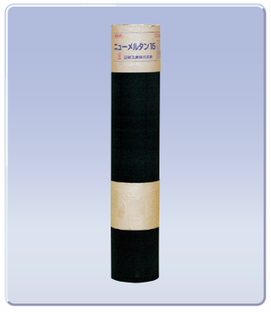
ピロウエルドE



規格：1m×16m　30kg
厚さ 1.5mm

JIS A 6013 認証品

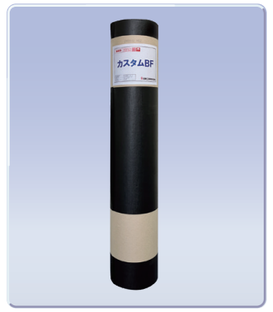
ニューメルタン15



規格：1m×16m　32kg
厚さ 1.8mm

JIS A 6013 性状

カスタムBF



規格：1m×12m　30kg
厚さ 2.0mm

露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

シェーンサンド 30F



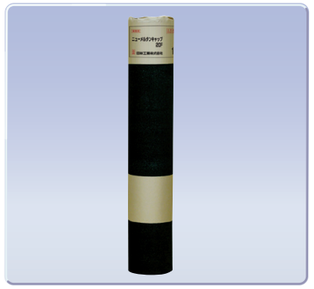
規格：1m×8m　28kg
厚さ 3.0mm

熱工法用

露出複層防水用R種

JIS A 6013 性状　受注生産

ニューメルタンキャップ20F



規格：1m×8m　23kg
厚さ 2.0mm

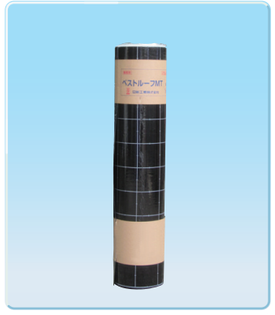
改質アスファルト防水材料（トーチ・粘着）

トーチ工法用

非露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

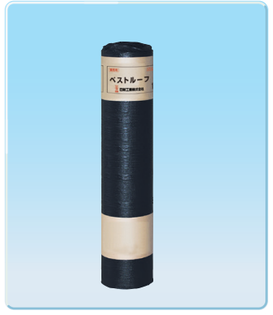
ベストルーフMT



規格：1m×12m　33kg
厚さ 2.5mm

JIS A 6013 認証品

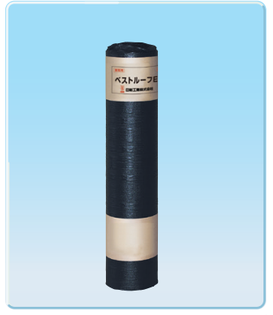
ベストルーフ



規格：1m×12m　28kg
厚さ 2.0mm

JIS A 6013 認証品

ベストルーフE

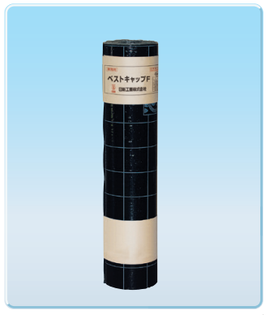


規格：1m×12m　33kg
厚さ 2.0mm

露出単層防水用R種

JIS A 6013 認証品

ベストキャップF



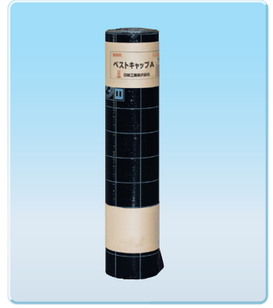
規格：1m×8m 38kg
厚さ 4.0mm

トーチ工法用

露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

ベストキャップA



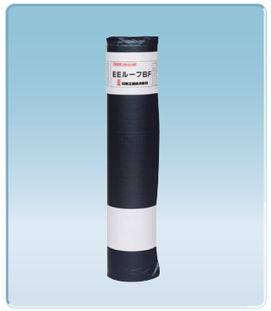
規格：1m×8m　30kg
厚さ 3.0mm

粘着工法用

非露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

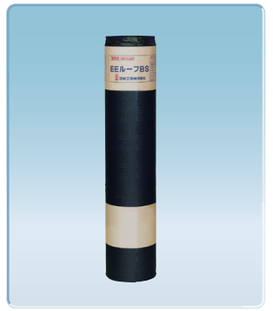
EEルーフBF



規格：1m×12m　27kg
厚さ 2.0mm

JIS A 6013 認証品

EEルーフBS



規格：1m×12m　33kg
厚さ 2.0mm

粘着工法用

露出単層防水用R種

JIS A 6013 認証品

カスタムサンドUF



規格：1m×8m　38kg
厚さ 4.0mm

JIS A 6013 認証品

カスタムサンドF　受注生産



規格：1m×8m　36kg
厚さ 3.5mm

露出複層防水用R種

JIS A 6013 認証品

カスタムサンドAF



規格：1m×8m　29kg
厚さ 3.0mm

※受注生産 納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

副資材

プライマー類

アスファルトプライマー



規格：15kg／缶
（第四類第二石油類）

プライマーAQ



規格：16kg／缶

カスタムプライマーE



規格：16kg／缶

カスタムプライマー



規格：16kg／缶
（第四類第二石油類）

プライマー類

USプライマーC1※1



規格：17kg／缶
（第四類第二石油類）

※1 USプライマーC1とポルトランドセメントを1:0.5～1で混合すると「USプライマーC10」になります。

下地調整材

マルエスシーラー



規格：20kg／缶
（第四類第二石油類）

AQシーラー



A材：17kg／缶、B材：18kg×2袋
2.0kg／m² で塗布した場合、
一時的な仮防水に使用できます。※2

下地調整材

フィットエポ #10



粉体：13kg×2袋
主剤：4kg、硬化剤：4kg
3mm厚で塗布した場合、
一時的な仮防水に使用できます。※2

フィットリーチ



主剤：25kg、混和剤：4kg
2mm厚で塗布した場合、
一時的な仮防水に使用できます。※2

コンパウンド3種

JIS K 2207 認証品 シグマートEL



規格：10kg／フィルム

JIS K 2207 認証品 シグマートS



規格：25kg／袋

防湿層

カスタム M



規格：1m×16m 21kg
厚さ1.0mm

※2 ピンホールが生じた場合や、下地の動きや落下等でひび割れが発生した場合、塗布量が規定より少ない場合は、仮防水の性能はありません。

接合部用シート

カスタムメルト



規格：10cm×10m 厚さ1.0mm
2巻入

増張り用シート

JIS A 6022 性状 SPテープ300



規格：30cm×16m 8.1kg

JIS A 6013 性状 SKルーフBFテープ



規格：20cm×12m 厚さ2.0mm
2巻入

JIS A 6013 性状 EEルーフBFテープ



規格：20cm×12m 厚さ2.0mm
2巻入

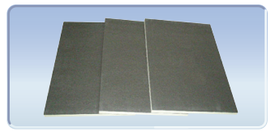
断熱材

JIS A 9521 認証品 グリーン購入法適合 BKボードE



規格：910mm×910mm
厚さ：25・30・35・40・50・60（受注生産）mm

JIS A 9521 性状 グリーン購入法適合 シェーンボード



規格：605mm×910mm
厚さ：25・30・35・40・50・60※3（受注生産）mm

※3 地域によっては寸法が605mm×830mmになる場合があります。

絶縁用シート

ポリフィルム



規格：1.8m×50m14kg 厚さ0.15mm

PTクロス



規格：1m×200m 15kg

網状ルーフィング

JIS A 6012 性状 ニチロンメッシュ



規格：1m×33m 10kg

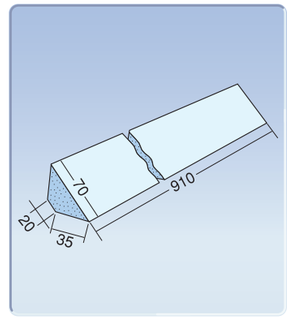
パラテープ



規格：10cm×33m 3巻入

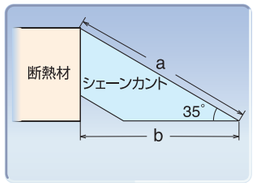
面取り材

エスカント



規格：910mm×70mm
50本／箱入

シェーンカント



規格：910mm

断熱材対応厚さ	a	b	梱包
30mm	52mm	43mm	40本入
35mm	61mm	50mm	30本入
40mm	70mm	57mm	24本入
50mm	87mm	71mm	16本入
60mm	105mm	86mm	10本入

シール材

カスタムコーチングS



規格：22kg／缶、11kg／缶
330mLカートリッジ 24本／箱入

マルチシール



規格：330mLカートリッジ
24本／箱入

標準仕上塗料（遮熱）

グリーン購入法適合 プレノカラー遮熱



規格：16.3kg／缶
標準塗布量：0.5kg／m² （2回塗り）

グリーン購入法適合 受注生産 サーモロックカラーMB



規格：16.3kg／缶
標準塗布量：0.5kg／m² （2回塗り）

グリーン購入法適合 飛び火抑制 FPクール 受注生産



規格：18kg／缶
標準塗布量：0.8kg／m² （2回塗り）

グリーン購入法適合 ハイクール



規格：16kg／缶
標準塗布量：0.5kg／m² （2回塗り）

仕上塗料

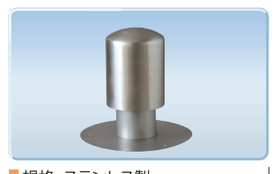
飛び火抑制 ロッコート 受注生産



規格：20kg／缶
標準塗布量：0.8～2.0kg／m² （2回塗り）

脱気装置

ニューステンレスベント



規格：ステンレス製

接着剤

USボンドA



規格：20kg／缶、10kg／缶
330mLカートリッジ 24本／箱入

※受注生産
納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

アスファルト系防水材料

種　類	製品名	規　格	備　考	JIS規格	適　用	
					熱アス	常温・トーチ
アスファルト系プライマー	アスファルトプライマー	15kg／缶	溶剤系		○	○
	プライマーAQ	16kg／缶	水性系		○	○
	カスタムプライマーE	16kg／缶	水性系			○
	カスタムプライマー	16kg／缶	溶剤系			○
ウレタン系プライマー	USプライマーC1※1	17kg／缶	コンクリート・モルタル用（一般用）		○	○
下地処理材	AQシーラー	A材: 17kg／缶 B材: 18kg×2袋	水性系		○	○
	マルエスシーラー	20kg／缶	溶剤系		○	○
	フィットエポ #10	粉体: 13kg×2袋 主剤: 4kg、硬化剤: 4kg			○	○
	フィットリーチ	主剤: 25kg、混和剤: 4kg			○	○
防水工事 アスファルト3種	シグマートEL	10kg／フィルム	環境対応型	JIS K 2207 規格※2	○	
	シグマートS	25kg／袋	低煙低臭タイプ	JIS K 2207 規格※2	○	
アスファルトルーフィング	アスファルトルーフィング1500	1m×16m　24.5kg		JIS A 6005 性状※3	○	
砂付あなあきルーフィング	SPホール	1m×8m　22kg		JIS A 6023 規格※2	○	
ストレッチルーフィング	SPストロング	1m×16m　27kg		JIS A 6022 規格※2	○	
砂付ストレッチルーフィング	SPキャップ	1m×8m　26kg		JIS A 6022 規格※2	○	
改質アスファルトシート（非露出複層用）	EEルーフBF	1m×12m　t=2.0mm　27kg	粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
	EEルーフBS	1m×12m　t=2.0mm　33kg	部分粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
	ベストルーフMT	1m×12m　t=2.5mm　33kg		JIS A 6013 規格※2		○
	ベストルーフ	1m×12m　t=2.0mm　28kg	粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
	ベストルーフE	1m×12m　t=2.0mm　33kg	部分粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
	ピロウエルドE	1m×16m　t=1.5mm　30kg	部分粘着層付	JIS A 6013 規格※2	○	
	ニューメルタン15	1m×16m　t=1.8mm　32kg		JIS A 6013 規格※2	○	
	カスタムBF	1m×12m　t=2.0mm　30kg	粘着層付	JIS A 6013 性状※3	○	
改質アスファルトシート（露出複層用）	シェーンサンド30F	1m×8m　t=3.0mm　28kg		JIS A 6013 規格※2	○	
	ニューメルタンキャップ20F	1m×8m t=2.0mm　23kg（受注生産）		JIS A 6013 性状※3	○	
	ベストキャップA	1m×8m　t=3.0mm　30kg		JIS A 6013 規格※2		○
	カスタムサンドAF	1m×8m　t=3.0mm　29kg	粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
改質アスファルトシート（露出単層用）	ベストキャップF	1m×8m　t=4.0mm　38kg				○
	カスタムサンドUF	1m×8m　t=4.0mm　38kg	粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
	カスタムサンドF	1m×8m　t=3.5mm 36kg（受注生産）	部分粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
改質アスファルトシート（防湿層）	カスタムM	1m×16m　t=1.0mm　21kg	粘着層付	JIS A 6013 規格※2		○
接合部用シート	カスタムメルト	10cm×10m t=1.0mm　2巻入	改質アスファルトテープ			○
増張り用シート	SKルーフBFテープ	20cm×12m t=2.0mm　2巻入	粘着層付（トーチ工法用）	JIS A 6013性状※3		○
	EEルーフBFテープ	20cm×12m t=2.0mm　2巻入	粘着層付（常温工法用）	JIS A 6013性状※3		○
	SPテープ300	30cm×16m　8.1kg	（アスファルト防水用）	JIS A 6022性状※3	○	
断熱材（ノンフロンタイプ）	BKボードE	910mm×910mm t=25·30·35·40·50·60（受注生産）mm	押出法 ポリスチレンフォーム	JIS A 9521規格※2	○	○
	シェーンボード	605mm×910mm t=25·30·35·40·50·60（受注生産）mm	硬質ウレタンフォーム	JIS A 9521性状※3.4	○	○
絶縁用シート	ポリフィルム	1.8m×50m14kg　t=0.15mm	ポリエチレンフイルム		○	
	PTクロス	1m×200m　15kg	フラットヤーンクロス		○	○
網状ルーフィング	ニチロンメッシュ	1m×33m　10kg		JIS A 6012 性状※3	○	
	バラテープ	10cm×33m　3巻入	ニチロンメッシュ裁断品		○	
シール材	カスタムコーチングS	22kg／缶 11kg／缶 330mL カートリッジ 24本／箱入	ゴムアスファルト系		○	○
	マルチシール	330mL カートリッジ 24本／箱入	高耐候性変成シリコーン系		○	○

種　類	製品名	規　格	備　考	JIS規格	適　用	
					熱アス	常温・トーチ
仕上塗料	プレノカラー遮熱	16.3kg／缶 ライトグレー・シルバーグレー・ミドルグリーン	水性カラー遮熱塗料		○	○
	サーモロックカラーMB	16.3kg／缶　グレー・グリーン・ アッシュグリーン・トープ・レンガ・ブラウン	水性カラー暗色系 遮熱塗料		○	○
	FPクール	18kg／缶（受注生産） ホワイト・ライトグレー・ライトグリーン	水性カラー飛び火抑制・ 遮熱塗料（受注生産）		○	○
	ハイクール	16kg／缶 ホワイト・ミドルグレー・ライトグリーン	水性カラー 高耐候性遮熱塗料		○	○
	ロッコート	20kg／缶（受注生産） ミドルグレー・ライトグリーン	水性カラー飛び火 抑制塗料（受注生産）		○	○
面取り材	エスカント	910mm×70mm　50本／箱入	成形キャント材		○	
	シェーンカント	L=910mm（詳細はp.22参照）	成形キャント材		○	○
脱気装置	ニューステンレスベント		ステンレス製		○	○
接着剤	USボンドA	20kg／缶　10kg／缶 330mL カートリッジ 24本／箱入	アスファルト系		○	○

※1．USプライマーC1とポルトランドセメントを1：0.5 ～1（重量比）の割合で混合するとUSプライマーC10になります。
※2．JIS認証を取得した製品です。
※3．JIS規格を満たしている製品です。
※4．シェーンボードはJIS A 9521 2種1号、2号の透湿係数を除く規格に適合しています。

●受注生産品の納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。